



きんぼし
東大阪

きさげ職人の技とデジタル融合で 世界一の測定精度を誇る

大阪精密機械 株式会社

〒577-0032

東大阪市御厨 6-5-16

TEL 06-6782-0646

FAX 06-6782-0649



代表取締役
田口 哲也

★創業
1951年（昭和26年）

★資本金
7,250万円

★従業員
100人

★主要営業品目
歯車測定機

★独自技術・製品
世界初の「電子創成式歯車測定機」
を開発
日本で唯一の JCSS 歯車校正機
関

大阪精密機械(株)は創業以来、歯車の測定に関する研究、測定機の開発・製造やマスターギヤの製造を手掛ける。歯車専用の検査装置では国内約70%のトップシェアを誇り、世界シェアでも約25%と占有率上位3社の一角を占める。特に自動車業界からの信頼が厚く、国内自動車メーカーを始め、建設、鉄道、航空、農機、精密機器等取引先業者は多岐にわたり、大きなものは船舶ギヤから、小さなものはOA機器やロボット関節の微細なギヤまで幅広い測定・解析ニーズに対応している。繰り返し精度が高いことも同社の誇りであり、歯形、歯すじ、ピッチ、偏心誤差を全自動で測定できる世界初の全自動歯車測定機を開発したこともシェアを広げる契機となった。

速く高い精度の測定機を実現するために、製造過程においては、1~2μmの高い真直度や直角度を出すために機械だけでなく人の手による伝統的な「きさげ加工」で仕上げている。約10人のきさげ職人が1台ずつ1か月近くかけて仕上げている。最先端技術を支える職人技のきさげ技能者は、厚生労働省の「現代の名工」にも選ばれている。

また、同社の歯車測定センターは、メーカーが海外へ歯車を輸出する際の品質を国際的に証明できる日本で唯一の民間校正機関としてJCSS（計量法に基づく日本の校正事業者登録（認定）制度）の認定を受けている。1サブミクロン（1/10000mm）という世界最高の精度を測定する装置の開発にも成功し、2014年には経済産業省の「グローバルニッチトップ100選」に選ばれ、2017年度には「グッドカンパニー大賞【特別賞】」を受賞した。

